









「デビルスネーク娘のゆっくりご飯」

デビルスネーク娘…

沼地方に生息するニンゲンを捕食する恐ろしいマモノ。

彼女に捕まったニンゲンは四肢の自由を奪う毒を

注入され、さらに腐街に体を縮められてしまひ、

徹底的に抵抗力を奪われてしまふ。

逃げることも抵抗することもできず、

ただ彼女の体内に飲み込まれるまで

恐怖で体を震わすこと。

助命の悲鳴をあげることもできない。

(そして大抵の場合、彼女に命乞いをしても

クサクサと微笑みを浮かべるだけで一切容赦はされない)

デビルスネーク娘の捕食は非常に特殊で、

しばしば長い時間をかけてゆっくりと獲物を食べる。

これは、獲物により多くの恐怖と絶望を与えることで、

旨味を増やしている…と考えられている。

彼女曰く「ゆっくりイジメてあげたニンゲンさんは、

濃縮された蜜のように濃厚でおいしくなる」とのこと。

通常のマモノの捕食は3小刻(おおよそ1時間30分)も

あれば入浴だが、デビルスネーク娘の場合は、

なんと2夜以上かけて捕食することもある。



さらに驚くべきことに、

彼女はマモノ体内にある食道(胃)内蔵子宮まで

自由に操作し、腐街による改造をすることができると

つまり、口内に引きずり込まれば、

ニンゲンの恐ろしい地獄が終わりというわけではないのだ。

彼女の喉の中でねっとりとした粘膜で包まれ、

ただゆっくりと体内奥部に食道の蠕動運動で

運ばれる感覚に耐えるしかない。

そしてほとんどの獲物は食べられる途中で、

頭がおかしくなり、自我を失ってしまう。

消化され殺される恐怖からは逃れられるので、

彼女に捕食された獲物唯一の利点であるとも言えるが、

それでも前述した捕食行為は非常に苦痛であるので、

とにかくデビルスネーク娘が出現する

沼地方には近づかないことをお勧めする。

彼女に見つかってしまった獲物は、

死以上の苦痛と恐怖、抹殺を

与えられることになるのだから…。